

ブロック会議 支部交流会Dグループ 報告 (2021.9~2022.2---4回実施)

総括

1. HP責任者としては重たいテーマ課題であったが、支部間交流で他支部のよい取組みに刺激を受けて自支部に取り入れ、レベルアップがはかれた。
2. 今回の6つのテーマについて目標、推進すべき事項が各支部で整理できた。
3. ほとんどのテーマは支部全体での対応が必要。HP体制を強化するため、支部としてHPを活用していく姿勢および組織化が一番の課題である。

◆ HP閲覧を増やしていく6つのテーマについて 支部がこれからすべきこと

(1) 投稿体制

2022年度のありたい姿への計画 (7支部)

- 支部全体の対応で、投稿要員を増やす
(支部間格差を埋めるため、HP委員の複数人化等～6支部で要望あり)
- HP投稿を増やすための組織化が必要
(まず支部役員、同好会メンバーの参画)

1. 同好会HP投稿者設定、HP委員1名→新任者の確保
2. 投稿者2名→5,6名体制に。会報・HP委員会1回/2ヵ月
3. 支部役員投稿者2名→5名に
4. 支部役員、同好会リーグの投稿者5名ぐらい増
5. 支部役員と連携強化、支部役員10名を投稿者に登録
6. 支部会報・HP担当者の分離とHP編集者の複数化
7. HPに取り組みたい人を見つけ、養成

(2) HP投稿頻度

2022年度のありたい姿への計画

- (毎日?) 見てもらうためには、当然新着投稿数確保が必要。支部全体で投稿していく体制～新着投稿は週3-4件・月15件位が必要
- 支部行事・同好会活動が少ない中、新HP企画の推進 (会員活動紹介・支部慶弔情報・支部長/役員毎月メッセージ・自由投稿コーナー等)

1. 会員紹介、支部役員投稿、訃報速報ページを追加
2. 動画、紙面・メールでの投稿受付、自由投稿コーナー
3. QRコード表示でスマホ利用増、新HPメニューの導入
4. 常時月40件の新着投稿目標にして新コンテンツ開発
5. 月15件以上の新着投稿を目指す、リアルタイム発信
6. 会員の投稿、会員の活動紹介推進
7. HPに取り組みたいと思う人を充て、養成する

◆ HP閲覧を増やしていく6つのテーマについて 支部がこれからすべきこと

(3) 会員メール発信

- ACメーラー使用で一括で月複数回のHP情報発信で閲覧促進（新着投稿が相当数あることが前提）
- 支部メールアドレスおよび個人認証の拡大推進が必要
- 登録会員名簿の整備（HP委員も参画）

2022年度のありたい姿への計画

1. HP更新時の会員への発信、ACメーラー使用
2. HP作成都度メール発信
3. メール会員増、発信15回/月、ACメーラー要員増
4. ACメーラー月1回→週1回へ
5. 月10回以上のHP更新情報をリアルタイムでACメーラーで発信、メール会員増
6. 月1～2回からACメーラー活用で増
7. 発信なしからACメーラー活用で増

(4) スマホ対応画面

- スマホでも見やすいWP化へのレベルアップ実施（単純なPDF貼付け・TABLE枠のページは出来る限り減少する～2支部で対応済）
- スキルは支部で格差あり、継続したWP個別教育が必要（支部HP画面検討やスマホ用WP作成等のZoomでの勉強会）
- QRコード添付で利用者拡大

2022年度のありたい姿への計画

1. QRコード、写真表示、Googleアナリティクス活用
2. 見やすいスマホページづくり、写真を多くする
3. 新規投稿はPDF貼付廃止してWP化、WP講習会実施
4. スマホで見やすく作る教育と継続取り組み必要
5. テーブル使用や貼り付けのページを減らし、既存ページの見直し、修正
6. YouTube動画の活用
7. 具体的案なし

◆ HP閲覧を増やしていく6つのテーマについて 支部がこれからすべきこと

(5) 会員とのリアクション

- まず、いいねマークとコメントを認知度を上げて増やしていく
- コメントがもらえる良い企画や投稿者の選定必要
- フォームメーカーを活用した賛否確認・意見収集、行事・同好会参加申込みへの展開

2022年度のありたい姿への計画

1. HPに対する会員のニーズ把握、自由投稿ページ新設
2. ACメーカー活用で会員への情報伝達を多くする
3. フォームメーカーで賛否確認・意見収集、行事参加申込み画面の作成
4. 良い企画はコメント多い。行事、同好会申込み導入
5. コメントをもらえる新企画、支部行事出欠確認活用
6. 担当支部役員のページ設置、会員の投稿を継続する
7. HP関心を上げる

(6) 個人認証者拡大

- 支部あげての取組が必要。首都圏支部は8月末→2月末で支部役員メール等の個人認証キャンペーンで9.2%アップ。3支部は1%に留まる。他ブロックでも大きく伸ばした支部があり。取組の差が大きく出ている。
- まず、支部メール保有し、個人認証を持っていない会員に焦点当てて、役員が個別対応

2022年度のありたい姿への計画

1. 支部役員の促進活動で年度末65%→70%チャレンジ
2. 支部長、支部役員全体で取組で3月末で登録50%以上
3. 支部メール会員数を目標に55%目標
4. 支部メールと個人認証差を埋め、70%めざす
5. HP活用アンケート実施で実態調査、支部行事で認証の要請、年内50%をめざす
6. 支部役員の地域フォローで先ず40%、そして50%
7. 50%前後からHP関心を上げ、増やしていく

◆ 参考

2021年8月末～2022年2月末での個人認証率の変化

指標	個人認証率							
	21年 8月	9月	10月	11月	12月	22年 1月	2月	8-2月 変化
7支部								
首都圏	<u>51.1</u>	<u>54.3</u>	<u>55.2</u>	<u>55.3</u>	<u>55.6</u>	<u>58.0</u>	<u>60.3%</u>	9.2%↑
三重	41.5	41.6	42.3	43.2	44.9	45.3	45.4	3.9↑
高槻	<u>50.8</u>	<u>51.0</u>	<u>51.4</u>	<u>51.3</u>	<u>51.2</u>	<u>51.4</u>	<u>51.5</u>	0.7↑
枚方南	<u>58.1</u>	<u>58.5</u>	<u>58.9</u>	<u>60.5</u>	<u>60.7</u>	<u>61.6</u>	<u>61.9</u>	3.8↑
交野	37.6	37.8	38.4	38.9	38.8	39.0	38.8	1.2↑
奈和	32.0	32.2	32.6	33.9	34.0	34.4	34.5	2.5↑
九州	49.0	49.3	49.8	49.9	49.9	<u>50.0</u>	<u>50.1</u>	1.1↑

◆ 参考

2021年8月末～2022年2月末での閲覧ページアクセスの変化

指標	閲覧ページアクセス回数/人							
	21年 8月	9月	10月	11月	12月	22年 1月	2月	8-2月 変化
7支部	1.5回	1.5	1.9	1.9	2.5	3.0	2.4	0.9↑
首都圏	<u>3.3</u>	<u>3.1</u>	<u>6.7</u>	<u>4.7</u>	<u>4.7</u>	<u>4.3</u>	<u>4.0</u>	0.7↑
三重	0.9	1.3	1.8	1.9	2.1	2.1	2.0	1.1↑
高槻	<u>10.1</u>	<u>11.1</u>	<u>9.7</u>	<u>9.6</u>	<u>9.7</u>	<u>12.9</u>	<u>9.8</u>	0.3↓
枚方南	1.0	1.0	1.3	1.4	1.5	1.4	1.3	0.3↑
交野	0.9	1.0	1.9	1.7	1.7	1.9	1.7	0.8↑
奈和	2.2	1.8	2.8	2.4	2.7	2.0	1.8	0.3↓
九州								